2021WTCS 横浜大会

オペレーションマニュアル【エイジ・スイム】

【TO/テクニカル・オフィシャル用】

第 1.0 版

作　成　者	中丸 明寛
作　成　日	2021 年 5 月 12 日
最終更新日	2021 年 5 月 12 日

目次

2021WTCS 横浜大会 1
目次 2
1. 活動概要 3
2. コロナ対策概要 4
3. 大会概要 7
4. コースマップ 9
5. 体制 14
6. スイム競技のルール 17
7. タイムテーブル 20
8. 業務詳細・留意事項 21
9. メディカル体制 28
10. 備品一覧 31
11. サイネージ 32
改版履歴 33

■ 略語一覧

TO	Technical Official テクニカル・オフィシャル（審判員）
TL	Team Leader チームリーダー
TD	Technical Delegate 技術代表
aTD	Assistant Technical Delegate 副技術代表
HR	Head Referee 審判長
aHR	Assistant Head Referee 副審判長
CTO	Chief Technical Official チーフ・テクニカル・オフィシャル（各パートのチーフ TO）
SCTO	Sub-Chief Technical Official サブチーフ・テクニカル・オフィシャル（各パートのサブチーフ TO）
VO	Volunteer ボランティア
MD	Medical メディカル、医療チーム
KnTU	一般社団法人神奈川県トライアスロン連合
SEA	Swim Exit Assistant スイムエグジットアシスタント（パラ競技における選手サポートメンバー）

1. 活動概要

2021 年 5 月 15 日(土) エイジレース前日 (エリートレース当日)

時間	活動内容	場所	備考
05:30	TO 集合・受付	山下公園 KnTU テント	・検温・リストバンドの装着をお願いします。
06:50-15:00	(エリートレース)	(各ポジション)	
16:00-16:30	スイム TO ミーティング	山下公園スイムエリア(ポンツーン付近)	・エリートレースの対応終了後、集まってください。
16:30 頃	解散	山下公園スイムエリア	

2021 年 5 月 16 日(日) エイジレース当日

時間	活動内容	場所	備考
05:30	TO 集合・受付	山下公園 KnTU テント	・検温・リストバンドの装着をお願いします。
05:40	スイム TO 集合	山下公園スイムエリア	・全体ミーティング終了後、スイムパートにて集合します。
05:40-05:50	スイム TO ブリーフィング	山下公園スイムエリア	
05:50-06:45	スイムエリア設営・準備	山下公園スイムエリア	・各ポジションの SCTO を中心に、設営・準備をお願いします。
06:45	スイムチェックイン開始	山下公園スイムエリア	
07:15	スイム競技スタート	山下公園スイムエリア	
07:15-12:00	(エイジ・スイム競技)	山下公園スイムエリア	
12:00	スイム競技終了	山下公園スイムエリア	
12:00-12:30	スイムエリア片付け	山下公園スイムエリア	
12:30 頃	スイム TO デブリーフィング	山下公園スイムエリア	・
12:40 頃	スイムパート解散	山下公園スイムエリア	
12:40 頃-	昼食 (*1)	山下公園 KnTU テント	・隣の方と **2m 以上**の間隔を確保して、**黙食の徹底**をお願いします。
-14:30 頃	他パートの応援	(各ポジション)	・スイムパートの業務終了後、他パートの応援をお願いする場合がありますので、ご協力いただけますようお願いします。
14:30 頃	解散	山下公園 KnTU テント	

(*1) 「コロナ対策マニュアル」では、「※テント内での飲食は原則禁止とする。」、「※山下公園内での食事は厳禁」と記載がありますが、TO については KnTU テント内にて昼食することで大会事務局と合意しております。(5/9 時点) 隣の方と **2m 以上**の間隔を確保して、**黙食の徹底**をお願いいたします。

連絡先 (エイジレース前日・当日)

大会期間中の遅刻・欠席の連絡は下記へ必ずお願いします。

KnTU 本部 (杉浦 真由美) ：070-3236-2277
CTO (中丸 明寛) ：090-4662-8457

2. コロナ対策概要

本大会は、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染収束が見えない中での開催にあたって、イベントにかかわるすべての方の健康と安全を最優先に考え、感染防止対策を実施いたします。

スイム TO として運営にご協力いただくみなさんにおきましては、まず大会事務局発行の「コロナ対策マニュアル(New Standard YOKOHAMA)」をご確認いただいた上で、スイムパートにおける感染防止対策を踏まえたオペレーションを事前に確認いただけますようお願いいたします。

大会当日におきましては、特に選手への丁寧な説明と協力要請をお願いいたします。また、TO として業務するみなさん自身も感染しないよう、対策を徹底の上で業務いただけますようお願いいたします。

対策の実施に当たってはみなさんのご協力が不可欠で、ワンチームで対策を徹底することが感染者を出さない大会に繋がると信じておりますので、力強いご協力をいただきたく、よろしくお願いいたします。

2-1. 大会のコロナ対策について

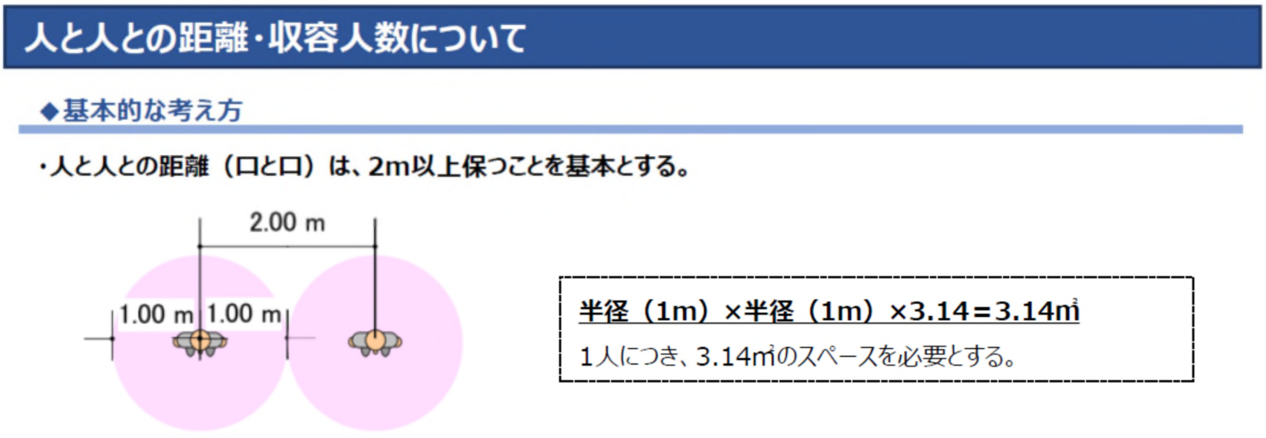
- 「コロナ対策マニュアル(New Standard YOKOHAMA)」 ***TO 向け情報サイト***
  - TO 向けサイト「2021WTCS 横浜 TO 向けお知らせ」に掲載。事前に確認をお願いします。
    URL：https://www.kn-tu.or.jp/2021wtcs-yokohama-to-info

- 「安心・安全な大会を目指して」「大会運営に係わる安全対策」 ***大会 HP***
  - 大会 HP に掲載。公開情報について、事前に確認をお願いします。
    URL：https://yokohamatriathlon.jp/wts/index.html

- 「新型コロナウイルス感染症対策にかかる基本事項」 ***アスリートガイド***
  - アスリートガイド内の p2-p4 に記載。選手向け情報として、事前に確認をお願いします。
    URL：https://yokohamatriathlon.jp/wts/pdf/2021AG.pdf

2-2. 共通事項（抜粋）

- 「コロナ対策マニュアル(New Standard YOKOHAMA)」に記載の共通事項から、**エイジ・スイムのオペレーションにて特に認識しておいていただきたい項目を下記に抜粋**いたします。選手に対する協力の依頼、TO として各業務を行う上での基本となりますので、ご確認いただけますようお願いいたします。



2 共通事項【4.前提条件】

New Standard YOKOHAMA

4.前提条件

New Standard YOKOHAMA（以下、NSY）は、コロナウイルス感染症対策として、コロナウイルスを『感染しない・させない』為の指標とし、大会に関わる全ての皆様と共通の理解を促進させ、より安心安全に競技と運営を行うための資料です。地域住民と参加者、大会関係者、全ての人が安心して大会を行うことができるよう、NSYを理解して運用をお願いいたします。

◆感染症対策の基本方針

大会主催者はイベントに関わるすべての方の健康と安全を最優先に考え、感染症対策については、政府・自治体等の方針に従い、最新の情報を適用し、各所と連携して進める。

【感染予防の考え方】

①2週間の健康行動チェックを実施し、問題ない方は感染している可能性は低いとみなす。

②選手は、マスクなしで競技を行うことにより感染リスクが高まる。その為、PCR検査を実施し、安心安全を確保した上で競技に挑む。また、選手と近距離で接触する関係者には、PCR検査を実施する。

PCR検査や2週間の健康行動チェックで感染している可能性が低い人同士が『感染しない・させない』行動を取っていれば『感染する』可能性は低いとみなし、濃厚接触を避けることが最大の予防策と考える。

◆共通事項

以下に記載する基本的な感染症対策については、各個人において実施する。

『感染しない・させない』ための行動を厳守する。

▶大会に関わる全ての関係者が2週間の健康チェックを行い「健康が保たれていること」を前提とする。
▶マスク、個人用手指消毒液は各自で用意し、マスクは常に着用する。
　ただし、選手に限り、競技中のマスク着用については、別途定めるアスリートガイドに従う。
▶大会に関わる全ての人は、人混みを避け、ソーシャルディスタンス（２ｍ）を保つ。
▶大声での会話は避ける。
▶発熱時や体調不良を感じた場合は、大会参加及び業務、ボランティア協力を取りやめる。
▶大会に関わる全ての人は、各自で感染症対策（マイボトル、タオル、マスク、使い捨て手袋など）を講じる努力をする。
▶手指のこまめな消毒と洗浄を行う。
▶握手、ハイタッチ、ハグなど、人と人との接触を避ける。
▶個人同士での各器具や装具、備品の共有は行わない。
▶備品、設備などの使用前後に消毒を行う。
▶ 65歳以上の方、また、既往歴等がある方は、より一層の感染症対策をとるか、参加を控えることを推奨する。
▶海外から参加する選手、役員、コーチ、マネージャー等、全てにおいて民間保険への加入を義務とする。
▶より一層の感染症対策のため、PCR検査を事前に受診することを推奨する。
▶日本国政府が指定する行動管理アプリCOCOAをダウンロードする。
　行動管理アプリ「COCOA」
　https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

※濃厚接触の定義（国立感染症研究所感染症疫学センター発表内容より引用）
「濃厚接触者」とは、「患者（確定例）」の感染可能期間に接触した者のうち、次の範囲に該当する者である。
●患者（確定例）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
●適切な感染防護無しに患者（確定例）を診察、看護若しくは介護していた者
●その他：手で触れることの出来る距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策なしで、「患者（確定例）」と15分以上の接触があった者
（周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する）

2 共通事項【10.全体共有事項】

New Standard YOKOHAMA

9.全体共通事項

感染症対策(ソーシャルディスタンス、マスク着用、消毒、換気)

基本的な感染症対策を行い、『感染しない・させない』ための行動を厳守する。
大会会場内は、セーフティーキーパーまたはオフィサーによる巡回を行い、定期的に、感染症対策がなされているかをチェックする。セーフティーキーパーまたはオフィサーに指摘された場合は、速やかにその指示に従う。

★セーフティーオフィサー：LOCスタッフ（感染症対策について指示・指導する権限を持つ）
★セーフティーキーパー：ボランティア（感染症対策のお願いや沿道での案内を行う）

◆マスク、グローブの着用

- 選手及び全ての関係者は、**マスク着用を義務**とする。ただし、選手に限り、競技中のマスク着用については、別途定めるアスリートガイドに従う。マスクは各自で用意する。
- 主催者は、活動場所によってフェイスガード及び使い捨てビニール手袋等の着用を義務とする。なお、その場合のフェイスガード及び使い捨てビニール手袋は主催者が用意し、配布する。
- その他、必要と思う感染症対策備品等は、各自で用意し、持参する。
- 使い捨てビニール手袋を使用する場合でも、頻繁な手洗いと手指消毒を行う。

◆手洗い・手指消毒・消毒

- 個人用手指消毒液は各自で用意し、手指のこまめな消毒と洗浄を行う。
- 会場入口に手洗い場及び消毒液を設置するとともに、会場内には複数の消毒箇所を設置する。
- 全ての関係者は、個人用手指消毒液を各自で用意し、こまめに消毒を行う。
- 大会会場内は、セーフティーキーパー（仮）による巡回を行い、定期的に、テント等の消毒を行う。
- 機材の共有は原則として禁止する。万が一、共有した場合は都度、その使用者が消毒を行う。
- 各トレーニングや大会中、大会後、備品はすべて各セクションに配置されたスタッフが協力して消毒する。

◆検温

- 各日、会場入口で大会スタッフによる検温を実施する。

◆ソーシャルディスタンスの確保

- 主催者は、選手、スタッフ等のソーシャルディスタンスを２m確保するように会場を設定する。会場内は原則として一方通行とし、通路の狭い部分に立ち止まらないよう注意喚起する。
- 近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。
- 休憩や食事等は分散して取るように調整する。

◆人数制限

- 各諸室の人数制限を設け、入口等に掲出する。

◆換気

- 屋内（テント含む）では常に換気に気を配り、風通しの良い環境を心がける。（閉鎖した空間は避ける）

◆アクリル板の設置

- 対面または近接する場面には、アクリル板を設置する。

★基本的な感染防止対策

- 上記は基本的な感染防止対策とし、各場面において必須になります。
- 第4章 エリート対応以降、基本的な感染防止対策をアイコンで記しています。該当する項目を確認し、運営を行うようお願いいたします。

①マスクの着用	②手洗い・手指消毒	③検温	④ソーシャルディスタンスの確保	⑤人数制限	⑥換気	⑦アクリル板の設置

3. 大会概要

3-1. 競技カテゴリー/距離

カテゴリー		距離	スイム	バイク	ラン
エイジパラ	TRI-1	25.75km	0.75km (0.75km×1 周)	20km (1-km×2 周)	5km (5km×1 周)
	TRI-2~6	25.75km	0.75km (0.75km×1 周)	20km (10km×2 周)	5km (5km×1 周)
スタンダード		51.5km	1.5km (0.75km×2 周)	40km (10km×4 周)	10km (5km×2 周)
リレー		51.5km	1.5km (0.75km×2 周)	40km (10km×4 周)	10km (5km×2 周)
スプリント		25.75km	0.75km (0.75km×1 周)	20km (10km×2 周)	5km (5km×1 周)

3-2. スケジュール（エイジ競技全体）

5月15日（土） ｜大会前日のスケジュール

時 間	内 容	会 場
16時00分－18時00分	メカニックサービス	山下公園（トランジションエリア）
16時00分－18時00分	バイク預託	山下公園（トランジションエリア）

5月16日（日） ｜大会当日のスケジュール

時 間	内 容	場 所
6時00分－	エイジパラトライアスロン／スタンダードディスタンス選手受付（ウェーブごとに時間指定）	山下公園（芝生エリア）
6時00分－	トランジションオープン（グループごとに時間指定）	山下公園（トランジションエリア）
6時00分－15時00分	メカニックサービス	山下公園（トランジションエリア）
6時00分－15時10分	荷物預かり	山下公園（トランジションエリア）
6時00分－	健康チェックシート提出	山下公園（選手待機エリア）
7時00分	交通規制開始	レースコース
7時15分	エイジパラトライアスロン 競技スタート	レースコース
8時40分－	リレー選手受付	山下公園（芝生エリア）
8時00分－	スタンダードディスタンス 競技スタート	レースコース
8時30分－	バイクピックアップ（ウェーブごとに時間指定）	山下公園（トランジションエリア）
9時00分－	スプリントディスタンス選手受付	山下公園（芝生エリア）
10時20分－	リレー 競技スタート	レースコース
11時10分－	スプリントディスタンス 競技スタート	レースコース
13時20分頃	交通規制解除	バイクコース
14時00分頃	交通規制解除	ランコース

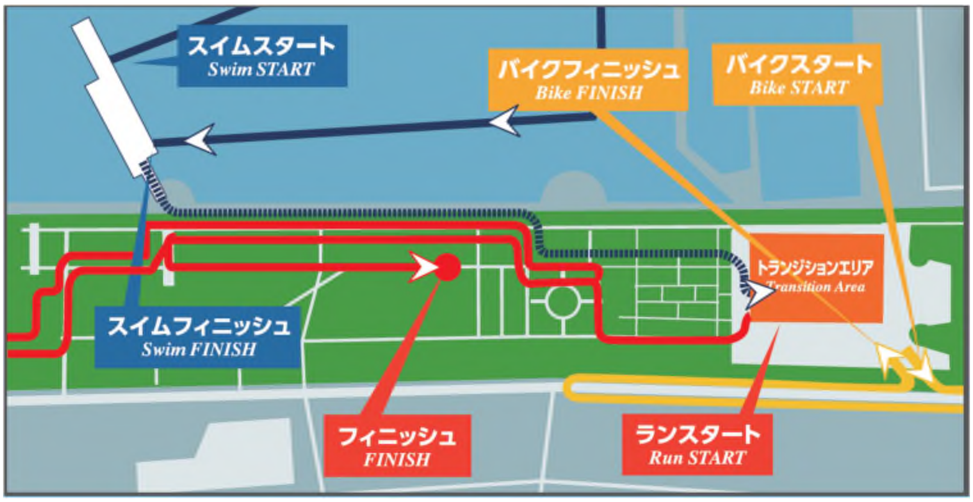
3-3. スタートスケジュール

カテゴリー	グループ	ウェーブ	受付 (検温・QRチェック)	バイクチェックイン	健康チェック(スイムキャップ受取)	スイムチェックイン	スイムウォームアップ	スタート(順次)	カテゴリー	レースナンバー	スイムキャップ
エイジパラ	TRI	TRI	6:00-6:15	6:00-6:30	6:00-6:30	6:45-7:00		7:15	TRI-1	11–	レッド
									TRI-2	21	イエロー
									TRI-3	31–	
									TRI-4	41–	
									TRI-5	51	
									TRI-6	61–	グリーン
									GUIDE	GUIDE	ホワイト
スタンダード男子	A	1	6:00-6:20	6:00-7:15	6:00-7:15	7:10-7:35	7:50-8:10	8:00	M35-39	1001–	ピンク
		2	6:20-6:40					8:06	M40-49	1201–	ブルー
		3	6:40-7:00					8:13-8:20		1401–	イエロー
	B	4	7:00-7:20	7:00-8:15	7:00-8:15	8:25-8:40	8:55-9:10	9:05	M-19 M20-24 M25-29	2001–	ホワイト
		5						9:08	M30-34	2201–	イエロー
		6	7:20-7:35					9:12	M50-54	2401–	グリーン
		7	7:35-7:50					9:16-9:20		2601–	レッド
	C	8	8:00-8:15	8:00-9:15	8:00-9:15	9:25-9:40	9:55-10:12	10:05	M55-59	3001–	ピンク
		9	8:15-8:25					10:12	M60-64 M65-69 M70-74 M75-79 M80-	3201–	ブルー
スタンダード女子		10	8:25-8:40					10:16	F40-	3401–	オレンジ
		11	8:40-8:50					10:20-10:22	F-39	3601–	ホワイト
リレー									リレー(女子)	3701–	
									リレー(混合)	3721–	
									リレー(男子)	3751–	
スプリント女子	D	12	9:00-9:20	9:00-10:15	9:00-10:15	10:30-10:45	11:00-11:12	11:10	女子	101–	ピンク
スプリント男子		13						11:12	M55-59 M60-69 M70-	201–	グリーン
		14	9:20-9:40					11:15	M40-49	301–	オレンジ
		15						11:18	M50-54	401–	ホワイト
		16	9:40-9:50					11:20-11:22	M-19 M20-29 M30-39	501–	ブルー

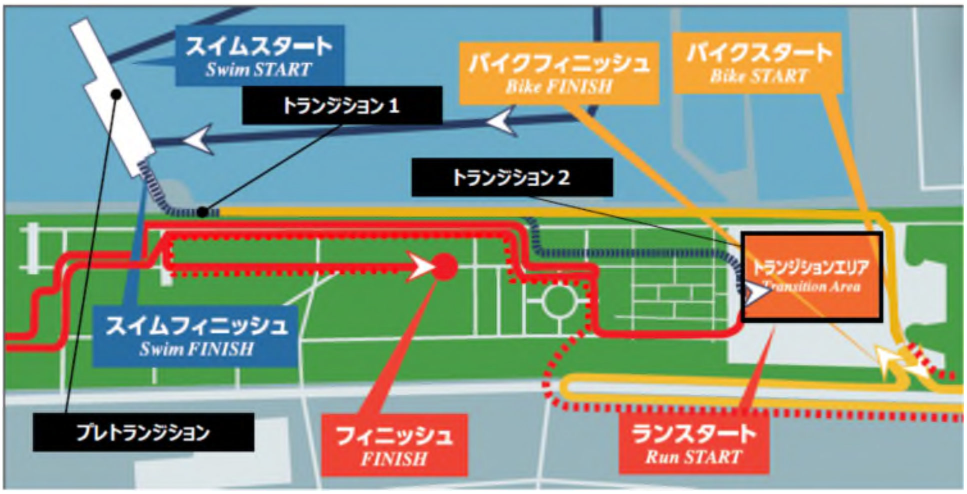
4. コースマップ

4-1. コース広域図（山下公園）

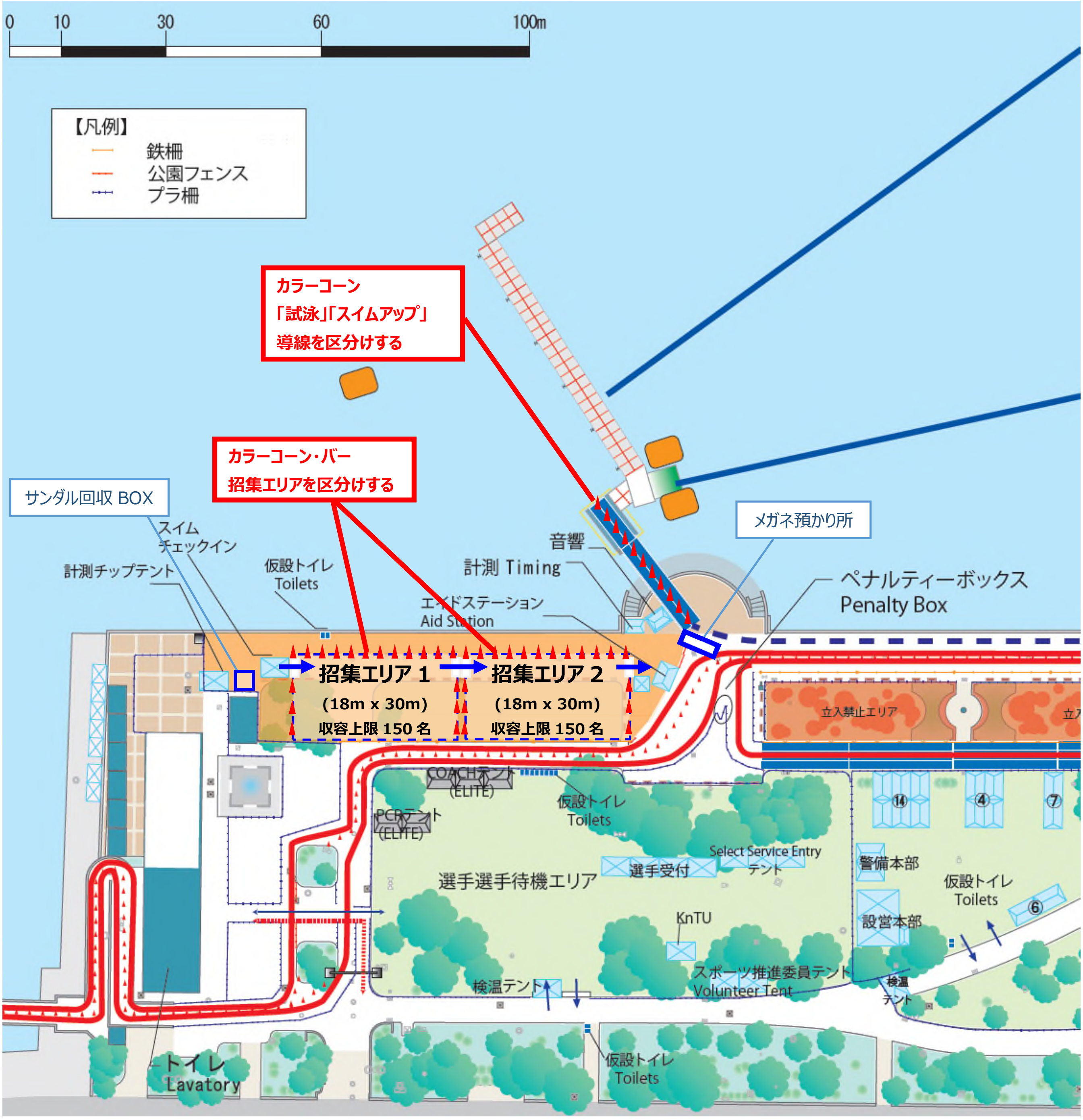
<u><スイムコース周辺図（スタンダード・スプリント）></u>



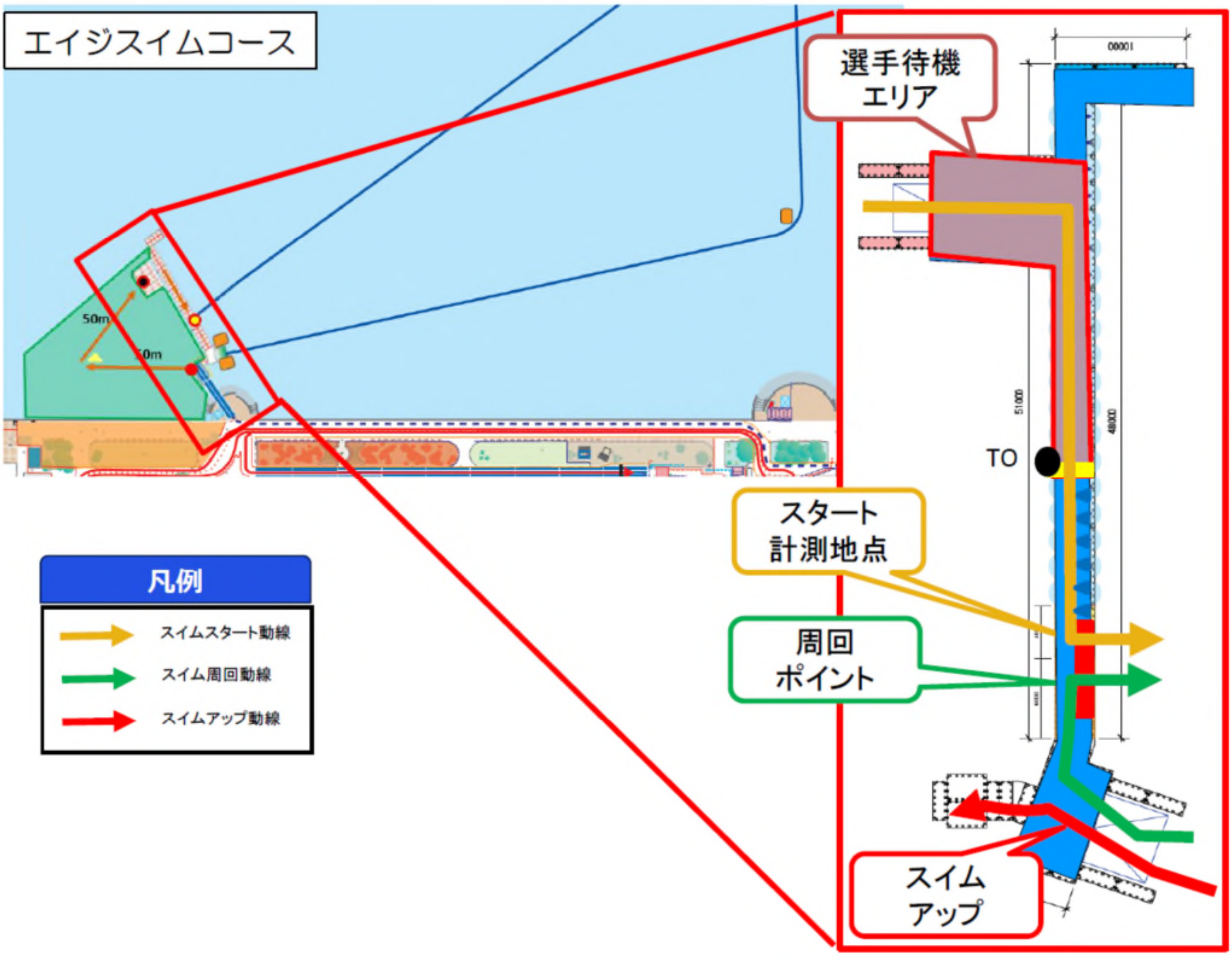
<u><スイムコース周辺図（パラトライアスロン）></u>



4-2. スイムエリア図

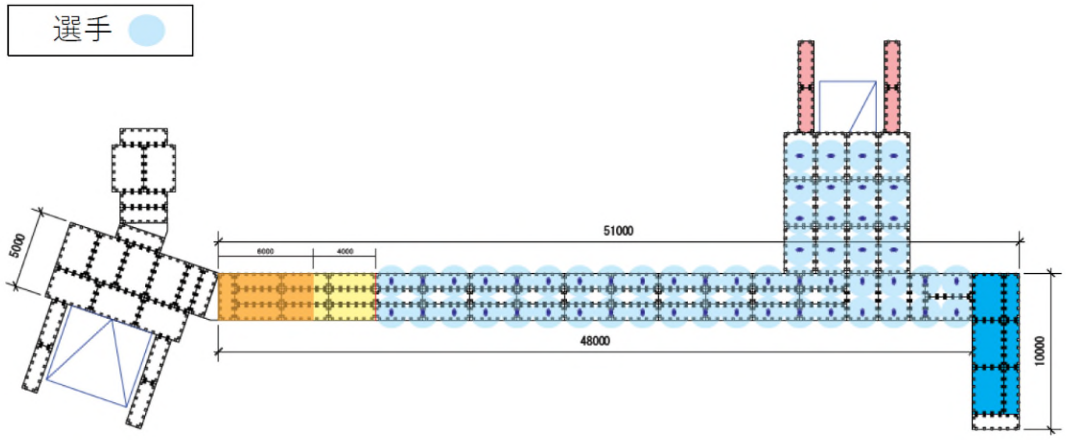

0
10
30
60
100m
【凡例】
鉄柵
公園フェンス
プラ柵
カラーコーン
「試泳」「スイムアップ」
導線を区分けする
カラーコーン・バー
招集エリアを区分けする
サンダル回収 BOX
スイム
チェックイン
計測チップテント
仮設トイレ
Toilets
音響
計測 Timing
エイドステーション
Aid Station
メガネ預かり所
ペナルティーボックス
Penalty Box
招集エリア 1
(18m x 30m)
収容上限 150 名
招集エリア 2
(18m x 30m)
収容上限 150 名
立入禁止エリア
COACHテント
(ELITE)
PCRテント
(ELITE)
仮設トイレ
Toilets
選手選手待機エリア
選手受付
Select Service Entry
テント
警備本部
仮設トイレ
Toilets
設営本部
KnTU
スポーツ推進委員テント
Volunteer Tent
検温テント
検温
テント
トイレ
Lavatory
仮設トイレ
Toilets

4-3. ポンツーン



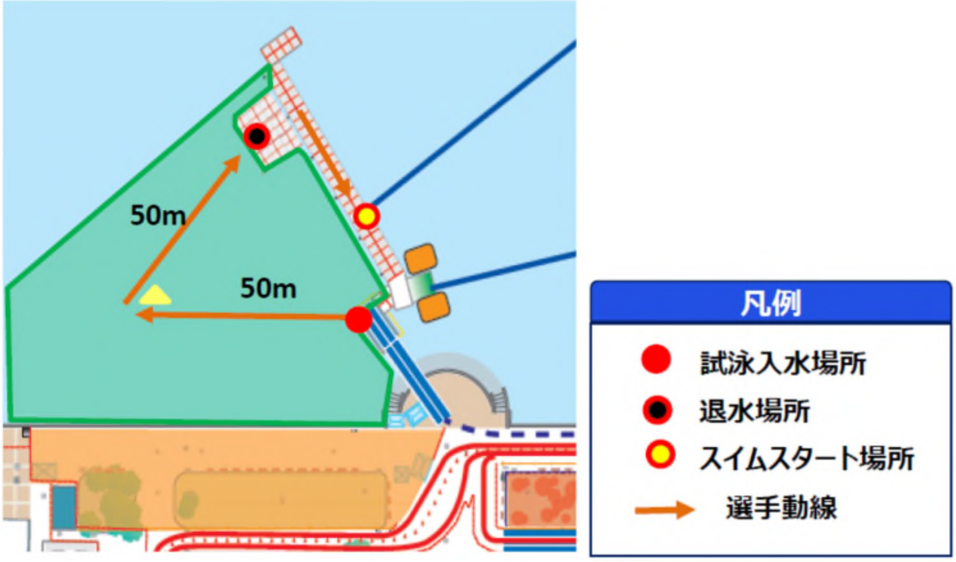
<ポンツーン上での選手待機イメージ図>

選手間2m確保 待機54人



ポンツーン上での選手待機人数は、**50 人**を目安とする。

4-4. 試泳コース

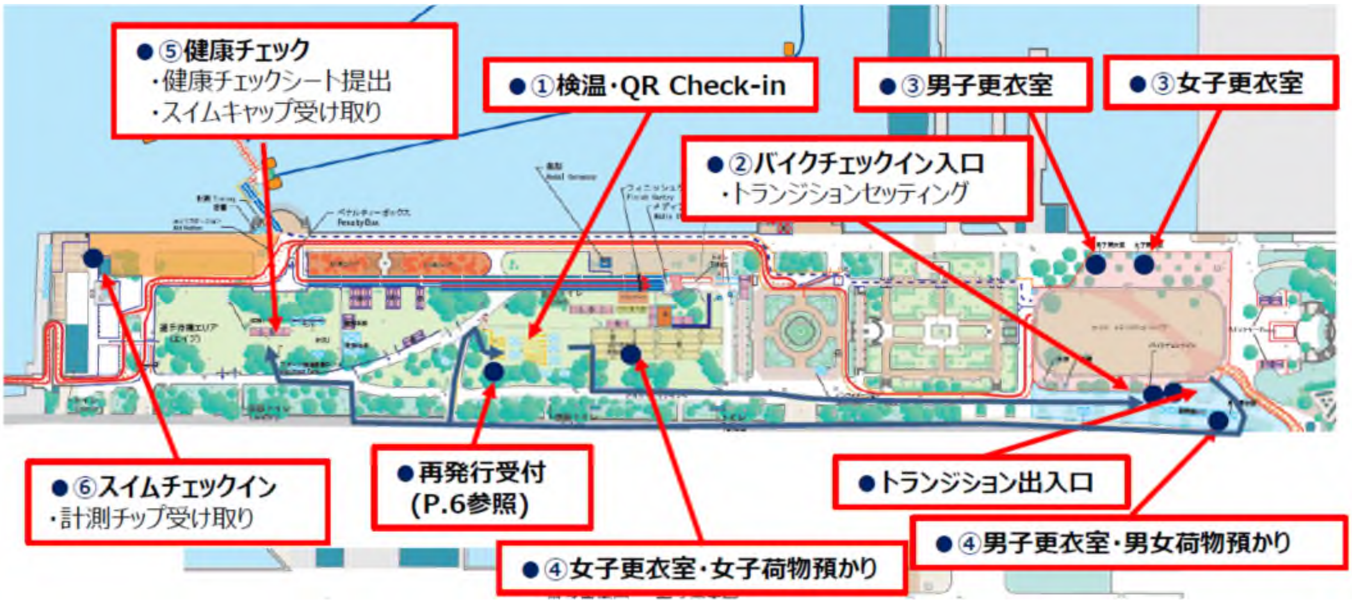


<アスリートガイドでの選手向け注意事項>

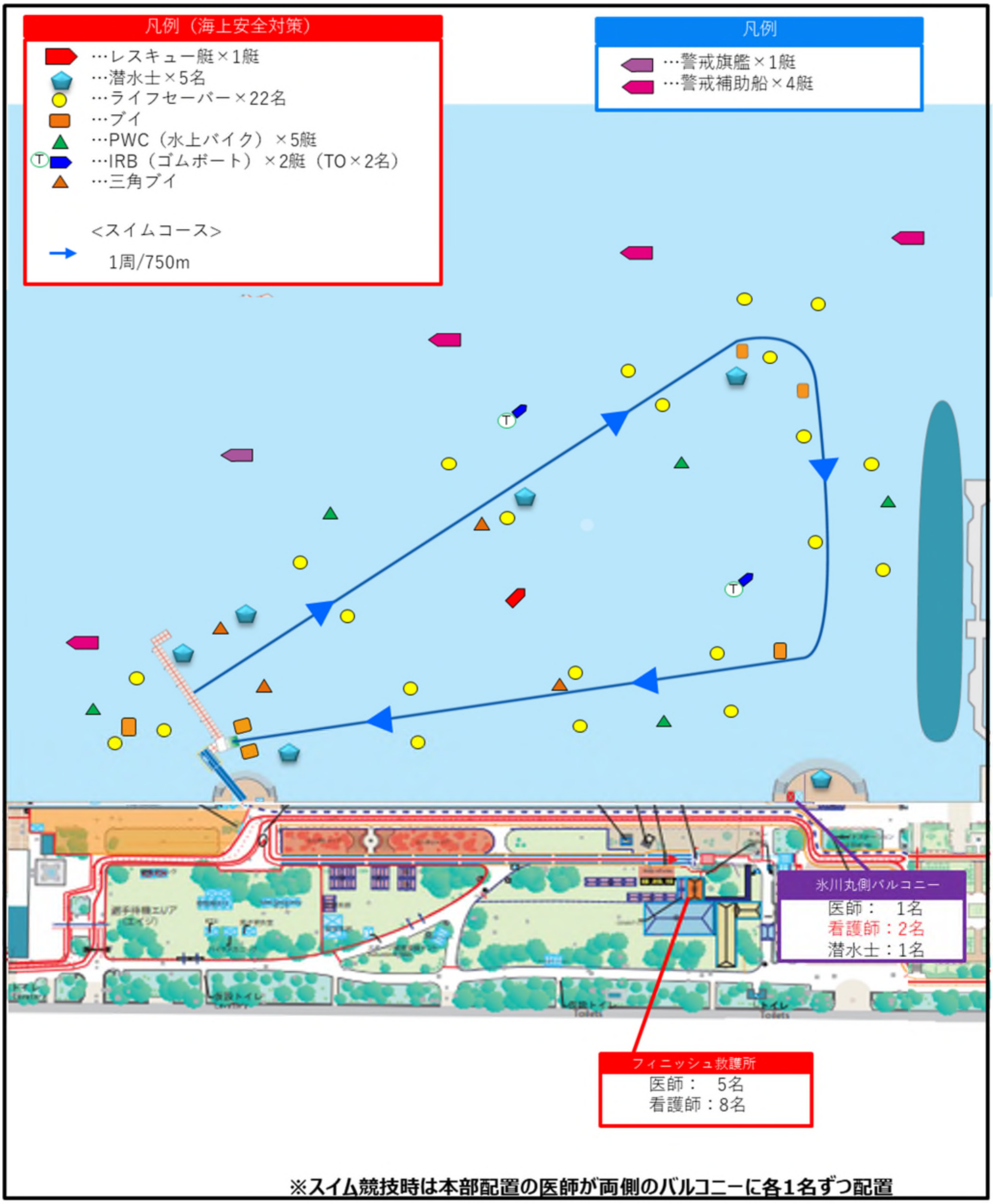
注意事項

●着用しているマスクは試泳前に外してください。
※外したマスクは、試泳前に設置しているごみ箱へ入れてください。
●着用していたマスクは廃棄しますので、使い捨てのものを着用ください。
●試泳は、1周（100m）です。

4-5. 選手受付からスイム会場までの導線



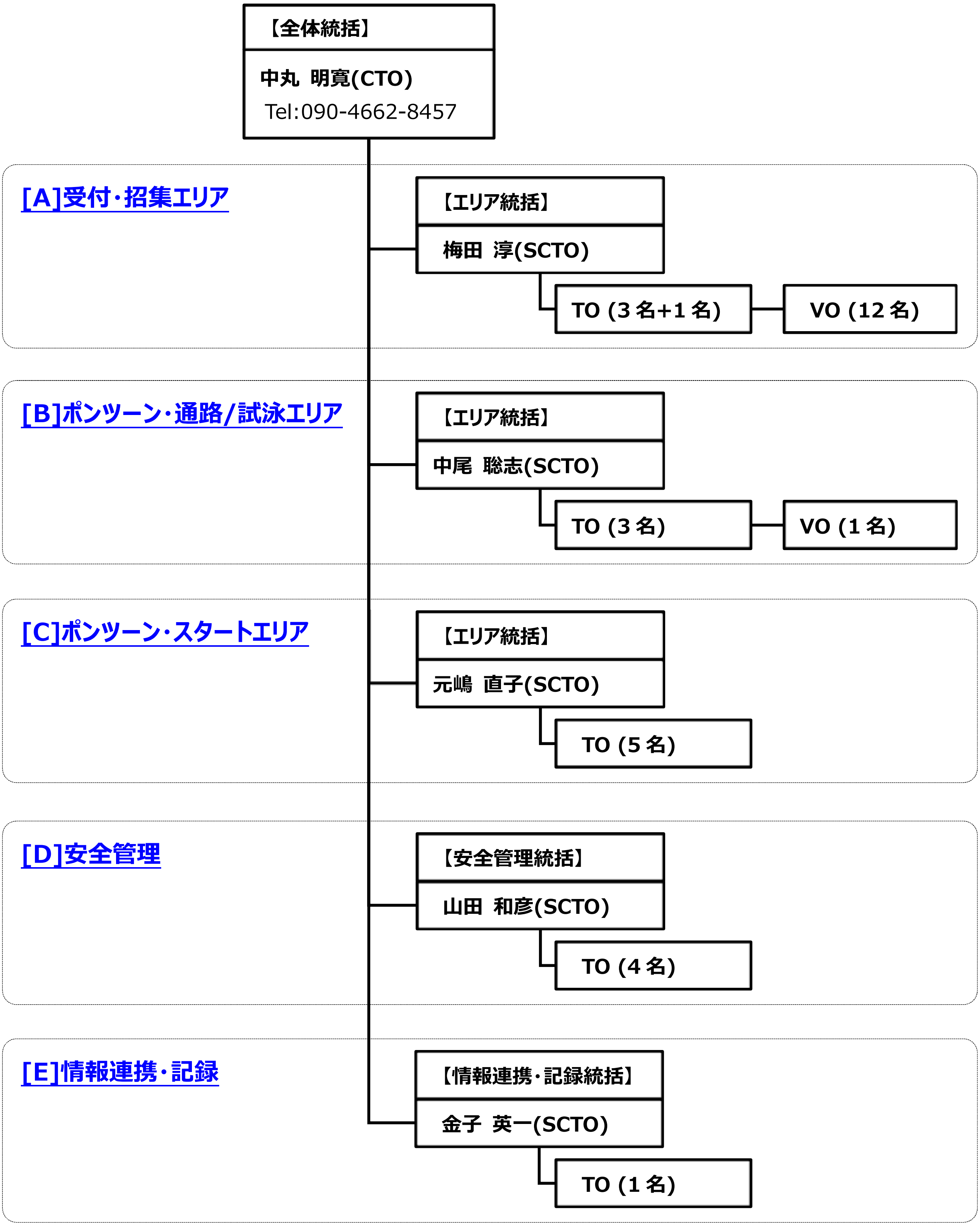
4-6. 警備スタッフ配置図



s

5. 体制

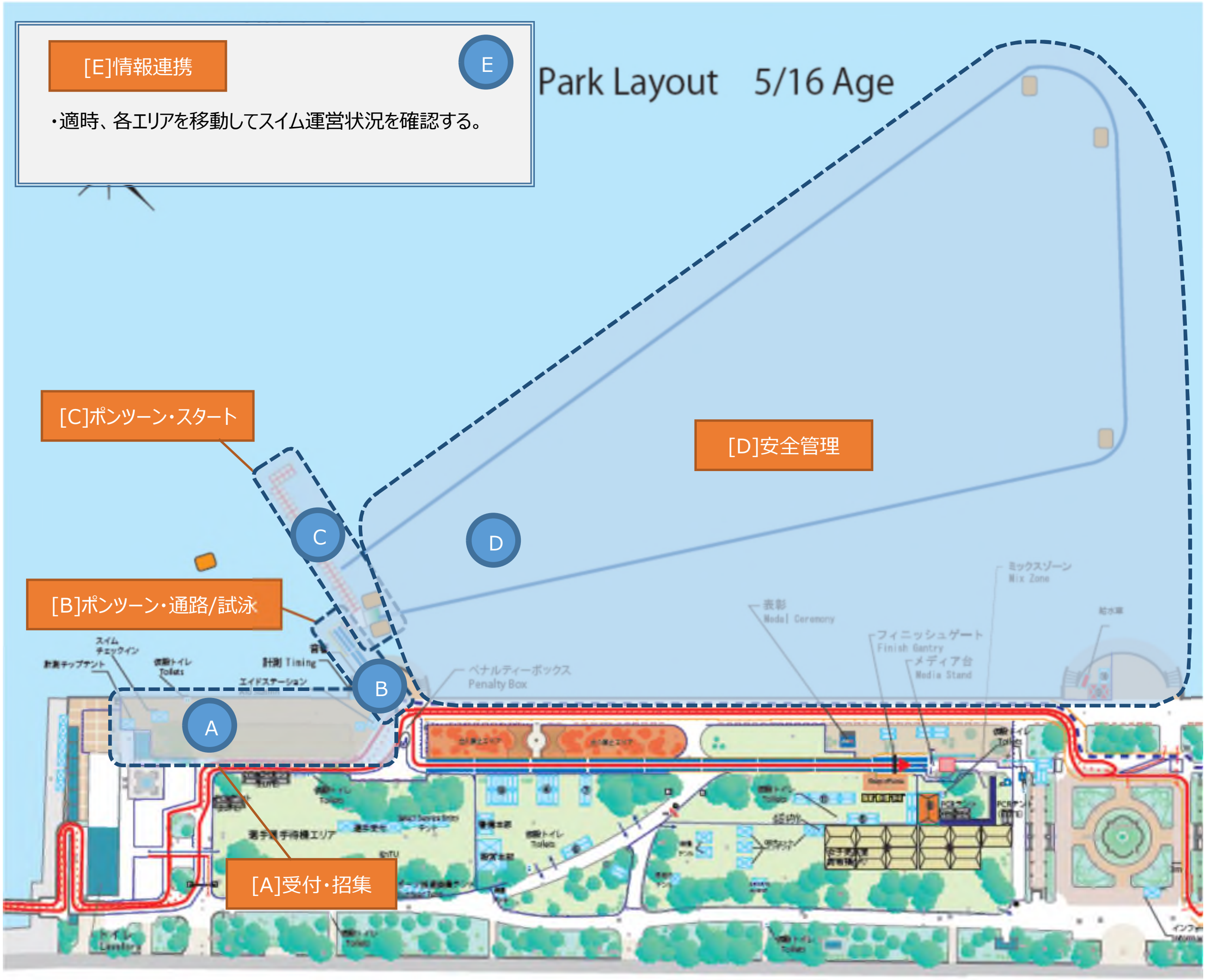
5-1.　TO 体制図（スイム）



5-2. TO 体制表（スイム）

No	エリア・役割	ポジション	名前	無線	トラメガ	備考
1	全体統括	CTO	中丸 明寛	○		
2	[A]受付・招集	SCTO	梅田 淳	○	○	
3	[A]受付・招集	A1	木幡 智彦		○	
4	[A]受付・招集	A2	玉川 圭介		○	
5	[A]受付・招集	A3	岡本 大輔			
-	[A]受付・招集	A4	(田 福順)			(SEA 終了後、スイム対応)
6	[B]ポンツーン・通路/試泳	SCTO	中尾 聡志	○		
7	[B]ポンツーン・通路/試泳	B1	小原 博史			
8	[B]ポンツーン・通路/試泳	B2	北野 健二		○	
9	[B]ポンツーン・通路/試泳	B3	榊 幸喜			
10	[C]ポンツーン・スタート	SCTO	元嶋 直子	○		
11	[C]ポンツーン・スタート	C1	浅野 拓哉		○	
12	[C]ポンツーン・スタート	C2	中橋 麻理		○	
13	[C]ポンツーン・スタート	C3	熊澤 奈弥			
14	[C]ポンツーン・スタート	C4	井口 大介			
15	[C]ポンツーン・スタート	C5	TBD			欠員(追加アサイン予定)
16	[D]安全管理	SCTO	山田 和彦	○		
17	[D]安全管理	D1	志賀 宏行	○		救助船
18	[D]安全管理	D2	和田 桂子	○		救助船
19	[D]安全管理	D3	石井 なおみ			氷川丸側リタイア管理
20	[D]安全管理	D4	伊藤 誠			氷川丸側リタイア管理
21	[E]情報連携・記録	SCTO	金子 英一	○		
22	[E]情報連携・記録	E1	福島 芳美			

5-3. TO 配置エリア図



[E]情報連携
E
・適時、各エリアを移動してスイム運営状況を確認する。
Park Layout 5/16 Age
[C]ポンツーン・スタート
C
D
[D]安全管理
[B]ポンツーン・通路/試泳
B
A
[A]受付・招集

6. スイム競技のルール

■ 競技規則

- JTU（日本トライアスロン連合）競技規則（2019 年 1 月改定版）及びローカルルールを適用して実施する。
- 記録はアンクルバンドで計測する。計測マット上を通過しフィニッシュまで計測する。不通過の場合は完走扱いにならない。
- リタイアする場合、選手は近くの TO にレースナンバーと理由を伝え、アンクルバンドを渡す。
- スタートは、カテゴリーごとに下記とする。

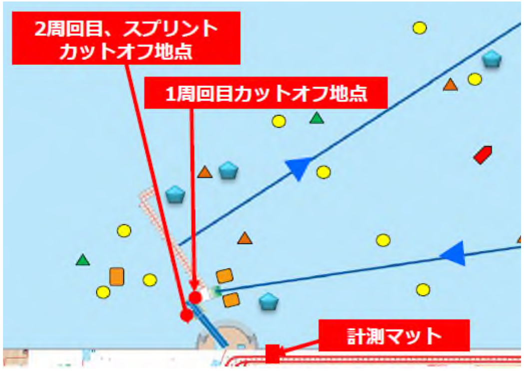
カテゴリー	スタートプロトコル
エイジパラ	**ウォーターインスタート** ※全選手がポンツーンから海に入り一斉スタート。(07:15 スタート)
スタンダード	**ローリングスタート** ※5 秒ごと 2 名ずつスタートする。 ※マットを通過した時点で計測開始とする。
リレー	
スプリント	

- 各種目における周回数は選手自身が責任をもって管理し、競技する。周回不足は DNF とする。
- 本大会は、トライアスロン用（厚さ 5mm 以下）のウェットスーツ着用を義務とする。
- JTU 競技規則により、前面部にファスナーが付いたウェアの着用は禁止とする。前空きウェアしか持っていない選手は、前ファスナーを閉めることで競技継続を認める。

■ 制限時間（スイム）

- 各カテゴリーにおいて、下記の制限時間とする。

カテゴリー	距離	制限時間
エイジパラ	0.75km (0.75km x 1 周)	・**スタートから 25 分を目安**とする。 ※25 分経過時点(07:40)でまだスイムフィニッシュしていない選手がいる場合、その選手がしっかり泳いでいて安全性に問題がない場合は、45 分(08:00)までスイム続行可能とする。
スタンダード	1.5km (0.75km x 2 周)	**<1 周回目>** ・各グループ最終選手スタートから **22 分 30 秒** **<2 周回目>** ・各グループ最終選手スタートから **45 分 00 秒**
リレー		
スプリント	0.75km (0.75km x 1 周)	・各グループ最終選手スタートから **25 分 00 秒**



- ■ カットオフ
  - ➢ スイム制限時間内であっても、TO やライフセーバーが危険もしくは競技続行と判断した場合、時間内の完泳が難しいと判断した場合は競技中止(リタイア)を勧告する。
  - ➢ 競技中止(リタイア)を勧告された選手は、必ず指示に従うこと。

- ■ スイムスキップ
  - ➢ 本大会では、全カテゴリーにおいて、スイムスキップを認める。
  - ➢ スイムスキップを希望する選手は、当日スイムスキップ受付にて申告する。
  - ➢ スイムチェックイン後のスキップは認めない。リタイア扱いとする。
  - ➢ バイク・ランのタイムは計測するが、参考記録扱いとし表彰対象にはしない。
  - ➢ スキップ選手のスタートは、5 秒間隔 2 名ずつのローリングスタートとする。
  - ➢ スイムスキップの受付・集合・スタート時間は、カテゴリーごとに下記とする。

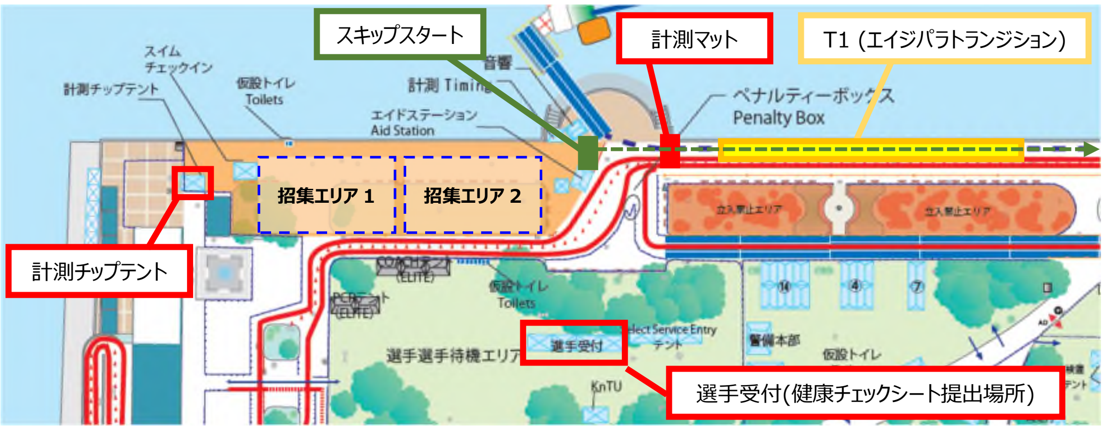
<スイムスキップ受付>

<table>
<tr><th>カテゴリー</th><th>受付時間</th><th>受付場所</th><th>備考</th></tr>
<tr><td>エイジパラ</td><td>06:00-07:00</td><td>T1(エイジパラトランジション)</td><td>・SEA パートが受付対応する。
・エイジパラのトランジション T1 にて健康シート提出時にスキップ申告する。</td></tr>
<tr><td>スタンダード</td><td>06:00-09:15</td><td rowspan="2">山下公園 選手受付
(健康チェックシート提出場所)</td><td rowspan="2">・健康シート提出時にスキップ申告する。</td></tr>
<tr><td>スプリント</td><td>09:00-10:15</td></tr>
<tr><td rowspan="2">リレー</td><td>08:00-09:15</td><td>①山下公園 選手受付
(健康チェックシート提出場所)</td><td rowspan="2">・健康チェックシート提出時にスキップ申告したあと、トランジション内のリレーゾーンの TO にも申告する。</td></tr>
<tr><td>10:30</td><td>②リレーゾーン (トランジション)</td></tr>
</table>

<スイムスキップ集合/スタート>

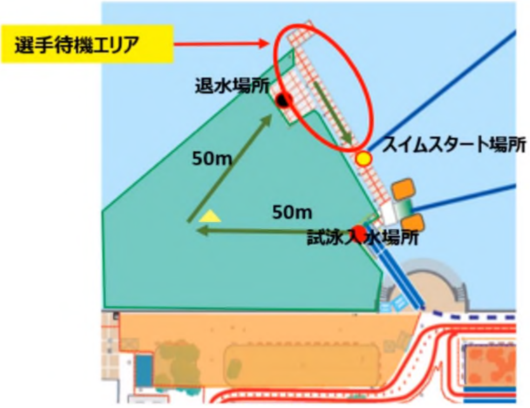
<table>
<tr><th>カテゴリー</th><th>集合時間</th><th>集合場所</th><th>スタート</th><th>スタート場所</th></tr>
<tr><td>エイジパラ</td><td>07:40</td><td>ポンツーン横バルコニー</td><td>07:45</td><td rowspan="3">ポンツーン横バルコニー手前</td></tr>
<tr><td>スタンダード</td><td>10:10</td><td rowspan="2">計測チップテント</td><td>10:25</td></tr>
<tr><td>スプリント</td><td>11:10</td><td>11:25</td></tr>
<tr><td>リレー (*1)</td><td>10:30</td><td>トランジション</td><td>11:15</td><td>トランジション リレーゾーン</td></tr>
</table>

(*1) リレーについては、トランジションパートにて運用する。(スイムパートでの対応は無し)



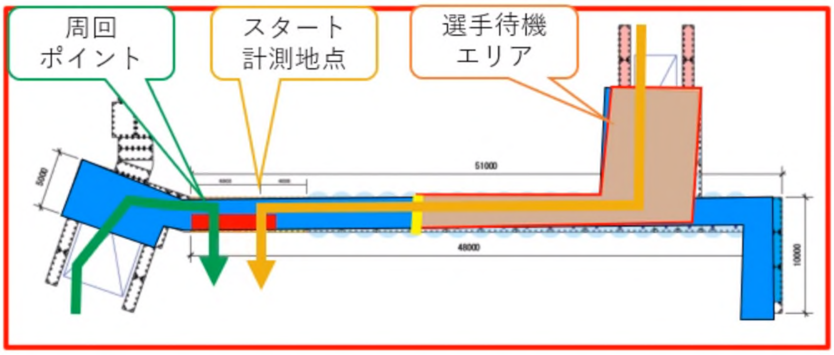
■ 試泳（ウォームアップ）

- 試泳を行わない場合は、競技に参加することはできない。
- 試泳は、ウェーブ毎に TO の指示で順次スタートする。5 秒間隔で 2 名ずつローリングスタートする。
- スタートのタイミングは、スイムオペレーションタイムマニュアルに従って実施する。
- 試泳後ポンツーンの退水場所に上陸し、順次スタートする。



■ ローリングスタート（パラ以外）

- 選手は、試泳後に 2m 以上の距離を保ちポンツーン上で整列する。
- 会話は禁止とする。(マスクを外した状態であるため)
- TO の合図により、5 秒間隔で 2 名ずつローリングスタートする。
- 入水は足からとする。※飛び込みは禁止。



■ レスチューブ

- 本大会では、「レスチューブ」の装着を認める。
- レスチューブを膨張させた場合はリタイア扱いとする。(DNF とする)

※会場内に、レスチューブのレンタル・購入ブースあり
✓日時：2021 年 5 月 16 日(日) 06:00-15:00 頃
✓場所：山下公園　検温・QR Check-in テント付近

7. タイムテーブル

- ✓ スイムパートでのオペレーションにおける、各カテゴリー、グループ、ウェーブ毎のタイムテーブルについて、事前に大枠を把握してください。
- ✓ コロナ対策を踏まえて、選手がソーシャルディスタンス 2m を確保し、一方通行にて行動できるよう、細かくタイムテーブルを設定しています。また、ポンツーンでの選手待機人数制限(50 人)を確保しながら運営するために、エリア間で連携して選手を適切に誘導する必要があります。
- ✓ 各ウェーブのスタート時間を起点としてタイムテーブルを設定しておりますので、担当するエリアのスケジュールを確認するのと合わせて、全体の流れの中での各エリアの位置づけを把握するようにお願いします。

2021WTCS横浜 エイジ・スイム スタートオペレーション タイムテーブル

v1.0
2021/5/12

開催日時：2021年5月16日(日)						事務局・ボランティア	[A]受付・招集エリア SCTO 梅田			[B]ポンツーン・通路/試泳エリア SCTO 中尾			[C]ポンツーン・スタートエリア SCTO 元嶋		[D]安全管理 SCTO 山田	[C]ポンツーン・スタートエリア SCTO 元嶋		
カテゴリー	グループ	ウェーブ	レースナンバー	人数	キャップ	健康チェックシート提出 スイムキャップ受け取り (スキップ受付)	スイムチェックイン	招集エリア1 (目安)	招集エリア2 (目安)	スキップスタート	ポンツーン移動	試泳スタート (ローリングスタート) *5秒間隔2名ずつ	ポンツーン待機 (目安)	スタート (ローリングスタート) *5秒間隔2名ずつ	第1ブイ制限 (目安)	1周回制限 (目安)	制限時刻 (目安)	キャップ
エイジパラ	TRI	TRI	11-67 GUIDE	19 7	-	06:00-06:30	06:45-07:00	-	-	-	07:00	07:05	07:00-07:15	07:15	07:25	-	08:00	-
エイジパラ		スキップ			-	06:00-07:00	-	-	07:10-07:45	07:45	-	-	-	-	-	-	-	-
スタンダード	A	1	1001-1150	149	ピンク	06:00-07:15	07:10-07:30	====>	07:10-07:50	-	07:48-08:00	07:50-07:52 (50人) 07:58-08:02 (99人)	07:52-08:06	08:00-08:05	08:30	08:42	09:05	ピンク
スタンダード		2	1201-1350	149	ブルー		07:30-07:50	07:30-07:50	07:50-08:05	-	08:00-08:07	08:02-08:09	08:04-08:12	08:06-08:12				ブルー
スタンダード		3	1401-1551	151	イエロー		07:50-08:00	07:50-08:00	08:00-08:12	-	08:07-08:14	08:09-08:16	08:11-08:20	08:13-08:20				イエロー
スタンダード	B	4	2001-2065	65	ホワイト	07:00-08:15	08:25-08:40	====>	08:25-08:55	-	08:53-08:57	08:55-08:57 (50人) 09:03-09:03 (15人)	08:57-09:07	09:05-09:07	09:30	09:42	10:05	ホワイト
スタンダード		5	2201-2274	74	イエロー					-	09:02-09:05	09:04-09:07	09:06-09:11	09:08-09:11				イエロー
スタンダード		6	2401-2505	105	グリーン		08:40-08:55	08:40-08:55	08:55-09:07	-	09:06-09:09	09:08-09:11	09:10-09:15	09:12-09:15				グリーン
スタンダード		7	2601-2707	107	レッド		08:55-09:05	08:55-09:05	09:05-09:12	-	09:10-09:14	09:12-09:16	09:14-09:20	09:16-09:20				レッド
スタンダード	C	8	3001-3150	150	ピンク	08:00-09:15	09:25-09:40	====>	09:25-10:03	-	09:53-10:05	09:55-09:57 (50人) 10:03-10:07 (100人)	09:57-10:11	10:05-10:11	10:32	10:44	11:07	ピンク
スタンダード		9	3201-3304	104	ブルー		09:40-09:55	09:40-09:55	09:55-10:07	-	10:06-10:09	10:08-10:11	10:10-10:15	10:12-10:15				ブルー
スタンダード		10	3401-3491	91	オレンジ		09:55-10:05	09:55-10:05	10:05-10:14	-	10:10-10:13	10:12-10:15	10:14-10:19	10:16-10:19				オレンジ
スタンダード リレー		11	3601-3630 3701-3758	30 21	ホワイト					-	10:14-10:16	10:16-10:18	10:18-10:22	10:20-10:22				ホワイト
スタンダード		スキップ			-	06:00-09:15	10:10-10:15	10:10-10:15	10:15-10:25	10:25	-	-	-	-	-	-	-	-
スプリント	D	12	101-146	46	ピンク	09:00-10:15	10:30-10:40	====>	10:30-11:06	-	10:58-10:59	11:00-11:01 (46人)	11:02-11:11	11:10-11:11	11:32	-	11:47	ピンク
スプリント		13	201-257	57	グリーン					-	11:06-11:08	11:08-11:10	11:10-11:14	11:12-11:14				グリーン
スプリント		14	301-355	55	オレンジ		10:40-10:50	10:40-11:05	11:04-11:14	-	11:09-11:11	11:11-11:13	11:13-11:17	11:15-11:17				オレンジ
スプリント		15	401-434	34	ホワイト					-	11:12-11:13	11:14-11:15	11:16-11:19	11:18-11:19				ホワイト
スプリント		16	501-548	48	ブルー					-	11:14-11:16	11:16-11:18	11:18-11:22	11:20-11:22				ブルー
スプリント		スキップ			-	09:00-10:15	11:10-11:15	11:10-11:15	11:15-11:25	11:25	-	-	-	-	-	-	-	-

タイムテーブルは、印刷用の PDF ファイルを合わせてご参照ください。

8. 業務詳細・留意事項

8-1　共通事項

共通事項については、ポジションに関係なく確認してください。
選手からの質問や、近くのポジションへの協力等、速やかに対応できるようにお願いします。

■ 連絡体制

- 競技中の選手が緊急事態に陥った場合の救助ルート・連絡体制を事前に把握してください。

<LINE グループでの連絡>

DNS/DNF/スイムスキップの連絡について、LINE グループを使用する。

詳細連携方法について更新予定

■ スキップ対応

- ローカルルールに記載の内容を把握して、対応をお願いします。
- リレー選手がスイムでリタイアした場合は、バイクの次走者がスキップにて競技しますので、レースナンバーをトランジションへ無線で連携してください。

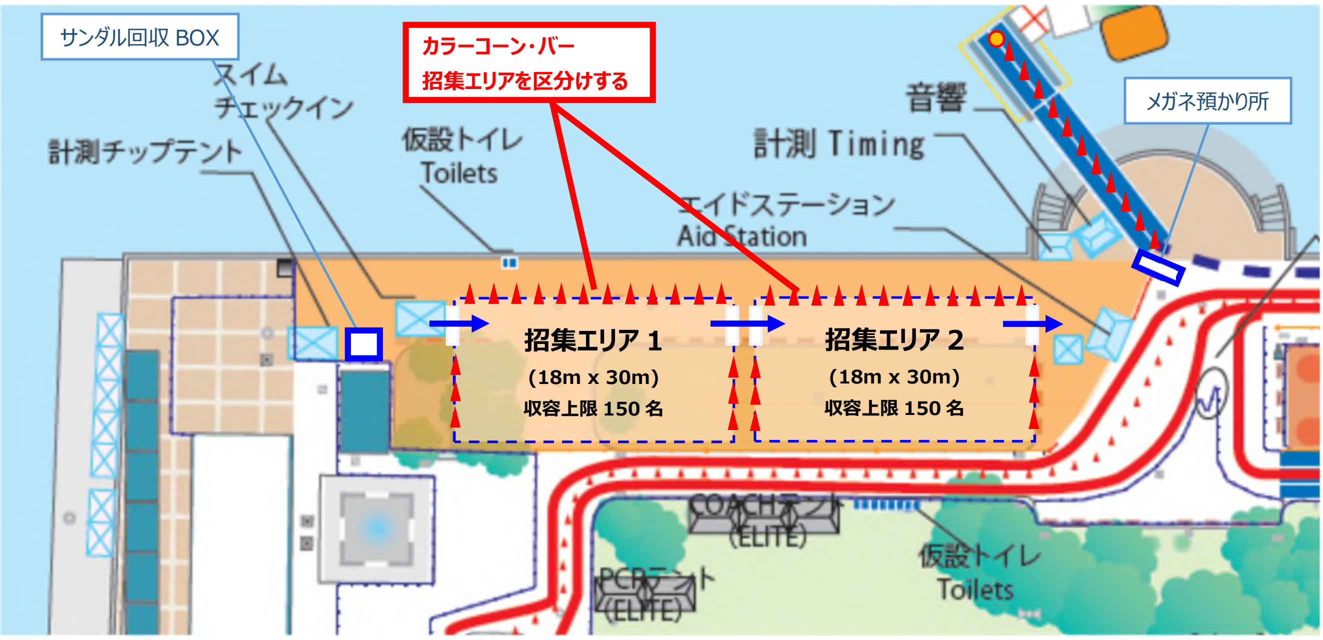
■ 給水対応

- 招集エリアにおいては、エイドステーションでの給水対応を選手へ促してください。
- ポンツーン上においては TO からの給水対応は実施しないでください。(コロナ感染防止対策として、紙コップ等による給水を禁止します。) 給水が必要な選手に対してはメディカルに連携し、メディカルから給水対応するようお願いします。

■ 落とし物対応

- 落とし物(スイムキャップ・ゴーグル等)は、TO が回収し、競技終了後に大会本部へ届けてください。

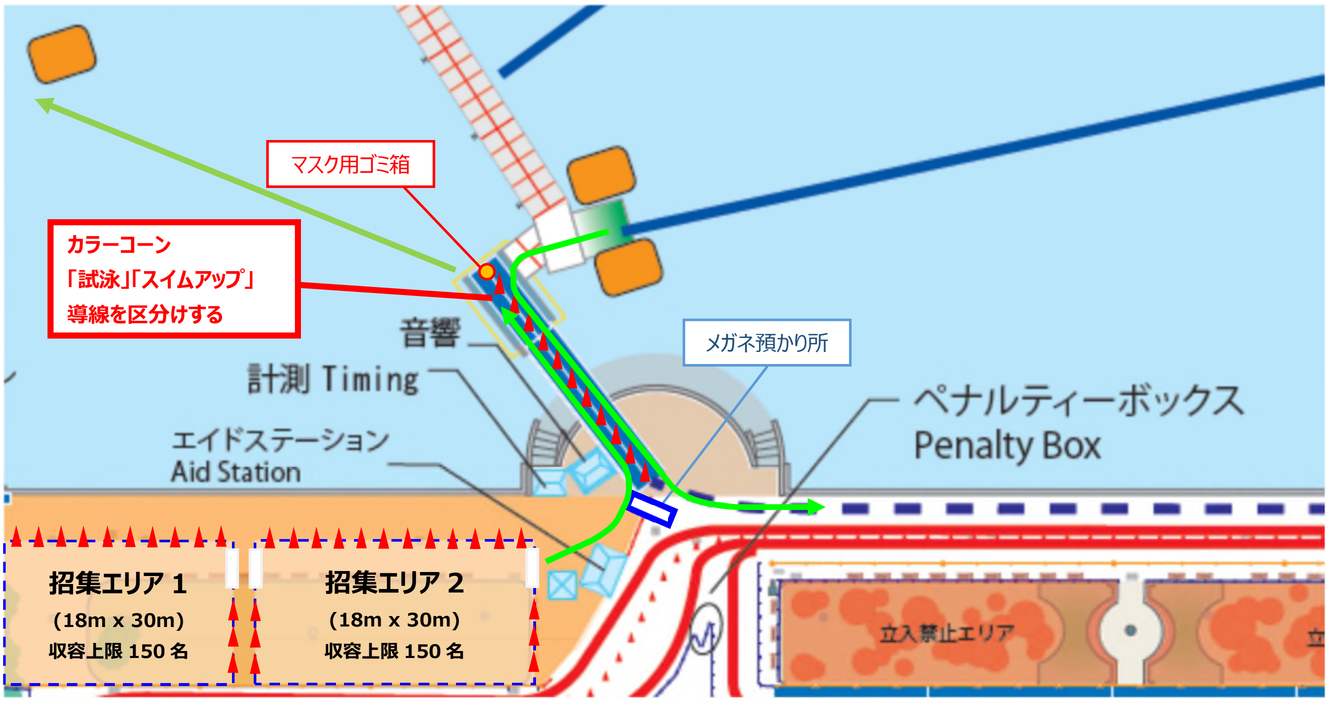
8-2　[A] 受付・招集



No	業務	主担当者	業務詳細・留意事項
1	受付・招集エリアの設営		・カラーコーン・バーを用いて、「招集エリア 1」「招集エリア 2」を設営する。 ・サンダル回収 BOX を計測チップテントの横へ設置する。
2	コロナ対策の設営		・消毒用アルコールを配置する。 ・アスファルトエリアに、ガムテープ(白)にてソーシャルディスタンス 2m 間隔の目印をつける。
3	スイム受付		・計測チップテントにて、選手のレースナンバーと氏名を確認し、確実にアンクルバンドを配布する。 ・予備のアンクルバンドを使用した場合は、選手のレースナンバー/氏名/カテゴリーを記録しチーフに連絡する。 ・グループ毎の全ウェーブの受付終了後、残ったアンクルバンドと受付リストを照合し、相違がないか確認する。グループ毎にアンクルバンドの写真を撮影し、LINE で共有する。 ・DNS 分のアンクルバンドはグループ毎に纏めて保管する。 ・パラ選手については、SEA パートが対応するため、スイムパートとしては対応不要。(T1 にて、受付・スキップの受付を実施する)
4	サンダル・履物の回収		・サンダル・履物を履いてきた選手に対して、カゴへ入れるように指示する。 ・レース終了後に自己責任で引取りに来るよう伝える。捨ててよい履物は、廃棄用のカゴへ入れるよう指示する。引取りがない場合は破棄する旨を案内する。 ・全競技終了後、引取りがないサンダル・履物は、そのままスイムエリアへ置いておく。(最終的には事務局が片付ける。)

No	業務	主担当者	業務詳細・留意事項
5	招集・誘導		・選手をタイムテーブルに従って、「招集エリア 1」「招集エリア 2」へ誘導する。キャップの色でグループ毎にまとまって待機してもらう。 ・招集エリア内では、2m ソーシャルディスタンスを保ち、会話をしないよう指示する。 ・ウェーブ毎にポンツーン移動の時間を確認し、時間になったら順番に試泳エリアへ移動するよう誘導する。

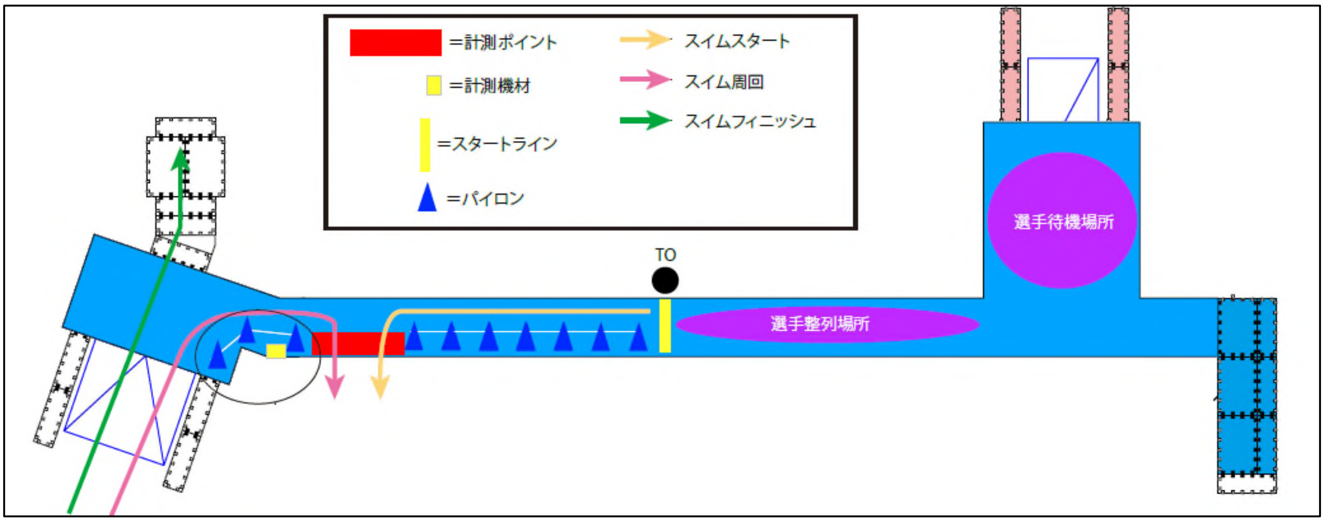
8-3　[B] ポンツーン・通路/試泳



No	業務	主担当者	業務詳細・留意事項
1	ポンツーン・通路/試泳エリアの設営		・ポンツーンの通路に、カラーコーンを用いて「試泳」「スイムアップ」の導線を区分けする。 ・メガネ預かり所をポンツーン出口に設営する。 ・マスク用ゴミ箱を設置する。
2	コロナ対策の設営		・消毒用アルコールを配置する。 ・アスファルトエリア・ポンツーンに、ガムテープ(白)にてソーシャルディスタンス 2m間隔の目印をつける。
3	ポンツーン通路誘導		・ウェーブ毎にポンツーン移動の時間を確認し、時間になったら順番に試泳エリアへ移動するよう誘導する。 ・ポンツーン移動時に 2m のソーシャルディスタンスを確保するようコントロールする。
4	試泳タイミングのコントロール		・タイムテーブルに従って、試泳のタイミングをコントロールする。 ・5 秒間隔で 2 名ずつのローリングスタートで試泳スタートさせる。(iPad にアプリを入れて 5 秒間隔で電子音を発生させる)

No	業務	主担当者	業務詳細・留意事項
			・入水時には足から海へ入るよう指示する。(頭からの飛び込みは禁止) ・試泳後のポンツーンにて、待機人数が目安の 50 人を超える場合には、ポンツーン側の TO と連携して選手の試泳スタートペースをコントロールする。
5	マスク回収		・試泳直前に選手のマスクをゴミ箱に回収する。
6	スキップのスターター		・スキップのスターターを実施する。 ・5 秒間隔で 2 名ずつのローリングスタートでスタートさせる。(iPad にアプリを入れて 5 秒間隔で電子音を発生させる) <スタート時刻> エイジパラ：07:45、スタンダード：10:25、スプリント：11:25
6	メガネ預かり所管理		・選手がスイムエリアへメガネを持ち込んだメガネを管理する。 ・メガネについては、選手の自己責任で置いてもらう。 ・各グループの競技終了後、テーブルをアルコールで消毒する。
7	スイムアップ選手誘導		・スイムアップしトランジションへ向かう選手を誘導する。

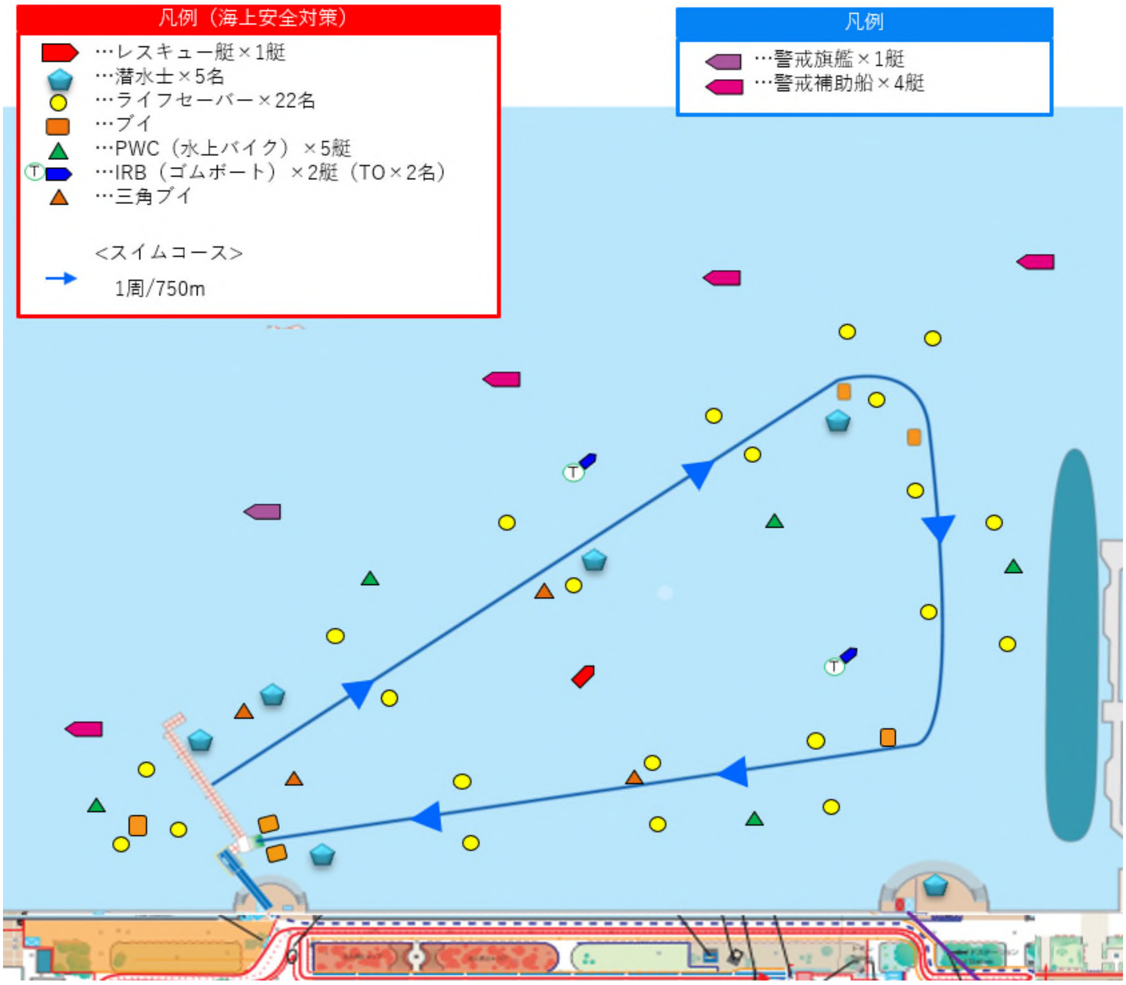
8-4 [C] ポンツーン・スタート



No	業務	主担当者	業務詳細・留意事項
1	ポンツーン・スタートエリアの設営		・ポンツーン上にパイロンを設置し、選手導線を設営する。
2	コロナ対策の設営		・ポンツーンに、ガムテープ(白)にてソーシャルディスタンス 2m間隔の目印をつける。
3	水温・気温計測		・水温/気温を計測し、TD へ連絡する。 <測定時刻> 06:30 スイムコース 3 か所にて計測 07:00,08:00,09:00,10:00,11:00 ポンツーン上にて計測

No	業務	主担当者	業務詳細・留意事項
4	試泳監視		・試泳している選手に異常がないか監視する。 ・試泳が終了して、ポンツーンへ上陸する選手を誘導する。 ・試泳を 2 周回しないようコントロールする。
5	選手待機場所コントロール		・試泳終了後にポンツーン上でスタートを待っている選手を 2m のソーシャルディスタンスを確保するよう整列させてコントロールする。 ・ポンツーン上に待機する選手は最大 50 人を目安としてコントロールする。 ・待機人数が目安を超える場合には、試泳スタートの TO と連携して選手の試泳スタートペースをコントロールする。
6	スターター		・タイムテーブルに従って、スタートのタイミングをコントロールする。 ・各グループの最初の選手のスタート時に、スタートホーンでスタートの合図を実施する。 ・5 秒間隔で 2 名ずつのローリングスタートで試泳スタートさせる。(iPad にアプリを入れて 5 秒間隔で電子音を発生させる)
7	周回管理		・1 周回目を終えた選手が 2 周回目に入るとき、入水位置まで選手を誘導する。 ・入水時には足から海へ入るよう指示する。(頭からの飛び込みは禁止) ・他の選手やローリングスタートの選手と接触しないよう誘導する。 ・体調不良と見て取れる選手に対しては 2 周目の入水前に必ず声がけする。 ・疲労が激しい選手、具合の悪そうな選手についてはメディカルスタッフに対応を依頼する。 ・疲労が激しい選手については、継続、リタイアの意思確認を行う。 ・継続の意思があり、継続できる状態であれば競技を継続させる。それ以外の選手はリタイア勧告を行う。
8	周回時タイムカット		・各グループ最終選手スタートから 1 周目で 22 分 30 秒を超えた選手に対してリタイアを勧告する。 ・
9	スイムアップ選手誘導		・スイムアップしトランジションへ向かう選手を誘導する。
10	リタイア対応		・アンクルバンドをグループごとにまとめ、「情報連携・記録」チームへ LINE で連携する。 ・リレー選手がリタイアした場合は、無線でトランジションへ連絡する。

8-5 [D] 安全管理



No	業務	主担当者	業務詳細・留意事項
1	選手の安全管理(救助艇)		・氷川丸側ブイのショートカット監視を行う。 ・危険な(溺れそうな)選手の監視/声掛け/リタイア勧告を行う。 ・リタイア勧告した選手を引き上げ、バルコニーへ搬送する。(原則として氷川丸側へ搬送する) ※緊急の場合はポンツーンへ搬送される可能性がある。搬送先については、監視船のライフセーバーと連携して決める。 ・リタイア選手を、陸上へ引き渡す。 ・各グループの最終選手スタートから制限時間を超えた選手を引き上げる。
2	選手の安全管理(陸上)		・選手スタート後、陸上より選手の監視を行う。(双眼鏡等を使用して、泳ぎ方、顔色等を判断する。) ・危険な選手を発見した場合は、近くのライフセーバー、救助艇へ連絡し対応してもらう。
3	リタイア対応(氷川丸側バルコニー)		・救助船で搬送されてきた要救護者とリタイア者の対応を行う。 ・氷川丸バルコニーでリレー選手がリタイアした場合は、無線でトランジションへ連絡する。

No	業務	主担当者	業務詳細・留意事項
			・アンクルバンドをグループごとにとりまとめ、LINE グループで共有する。

8-6 [E] 情報連携・記録

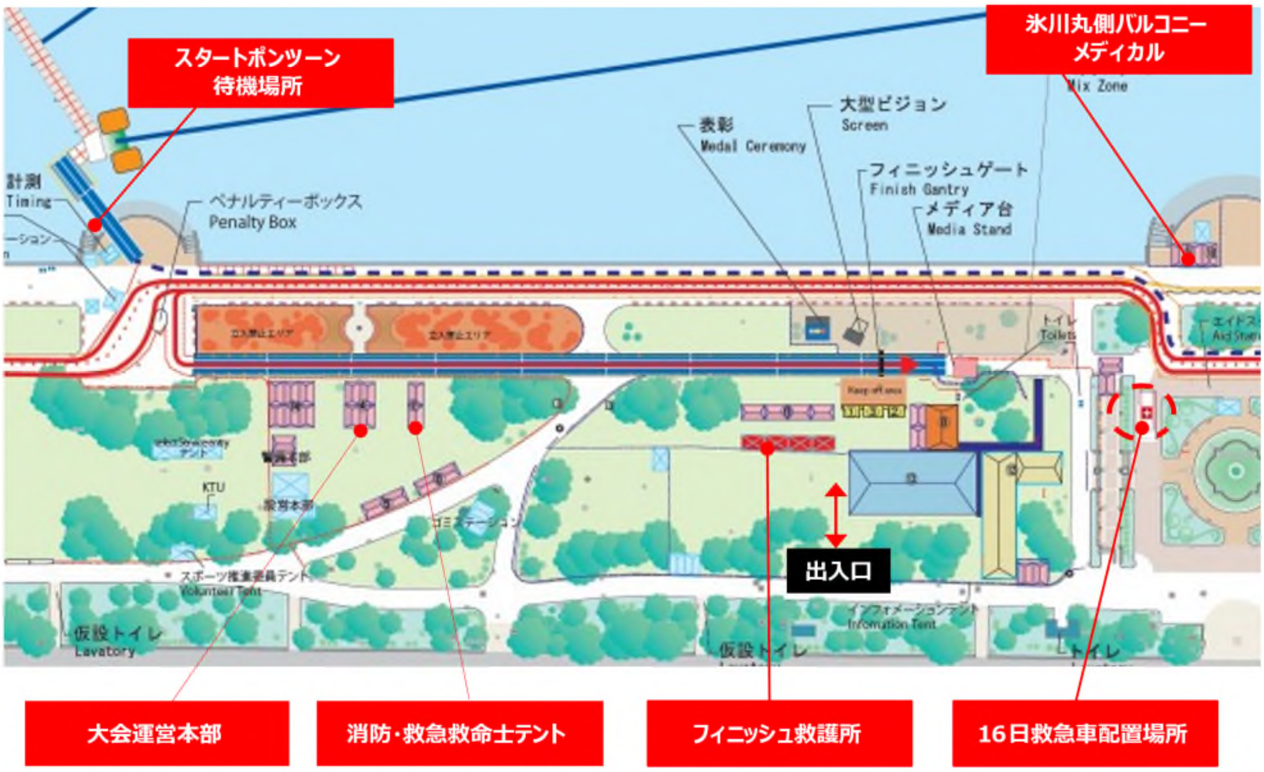
No	業務	主担当者	業務詳細・留意事項
1	リタイア選手のアンクルバンド回収・情報共有		・各グループの制限時間を超えたら、リタイア選手のアンクルバンドを回収・整理し、LINE グループで共有する。 ・氷川丸側バルコニーの情報を LINE で入手し、各グループ全体の情報を集約して LINE グループへ共有する。

詳細業務について、更新の可能性あり

9. メディカル体制

エイジ大会　メディカル位置詳細図【医師・看護師】

▶ 山下公園内 救護所・メディカルテント　一覧



▶ 業　務

大会開催に伴い、選手、大会関係者及び一般人に対する医療業務を行う。
※「フィニッシュ救護所」は、診療所登録を行い緊急時の選手の安全に万全を期す。

▶ 日程・時間・人数

日程	集合時間・場所	従事時間	配置場所	医師	看護師	業務調整員	学生（岩崎）	合計
5月16日（日）	■コアスタッフ 6:00 ■全スタッフ 6:30 ＊象の鼻メディカルの学生は8:30に直接現場へ	6:00－14:10	JTUメディカル委員	2	0	2		4
		6:00－10:30	① 健康チェックテント	1	0	0		1
		6:50－14:10	② 氷川丸側バルコニーメディカル ③ フィニッシュ救護所 ④ スタートポンツーン待機場所	4	10	3	20	37
			⑤ 山下ふ頭メディカル	1	1	1		3
		6:50－12:55	⑥ 本牧ふ頭メディカル	1	1	1		3
		8:30－14:10	⑦ 象の鼻メディカル	0	2	1	5	8
			合計	9	14	8	25	

－8－

メディカル対応

World Triathlon

■救護本部／救護テント
選手・関係者・来場者のケガ、病気の対応（医師・看護師が常駐）

■緊急時の指示系統
緊急時（災害・事故・ケガ等が発生した場合）の連絡体制についてはレベルに応じ、
下記連絡系統に基づき迅速な連絡及び報告を行い対処する 。
※119番の重複・情報の混乱がないよう情報は本部へ集約する。

■大会協力病院
①横浜市立みなと赤十字病院
横浜市中区新山下町3−12−1 ／ TEL045−628−6100
②横浜市立大学附属市民総合医療センター
横浜市南区浦舟町4丁目57番地 ／ TEL045−261−5656
③昭和大学横浜市北部病院
横浜市都筑区茅ヶ崎中央35−1 ／ TEL045−949−7000

救護本部
（医師・看護師）

救護所
（県庁・山下ふ頭）
（医師・看護師）

【大会協力病院 】
横浜市立みなと赤十字病院（山下公園から 1.6km）
横浜市立大学附属市民総合医療センター（山下公園から 3.2km）
昭和大学横浜市北部病院 （山下公園から 26.5km）

SWIM 負傷者発生

負傷者発生（軽←緊急度→重）

救護本部（救命士）→現場直行の指示・負傷者の状況把握・対応指示
大会本部→情報を把握し、救護体制のバックアップを行う

SWIM：
ポンツーンへ搬送 → 救命士／医師の派遣 → 緊急と判断／処置 → 本部へ救急車要請 → 大会協力病院へ搬送

情報共有 → 救護所を案内 → 処置・経過観察
情報共有 → 救命士／救護所へ搬送 → 処置・経過観察 → 場合によっては大会車両／タクシー等で大会協力病院へ搬送
情報共有 → 救命士／医師の派遣 → 処置・経過観察
緊急と判断 → 本部へ救急車要請 → 救急指病院へ搬送

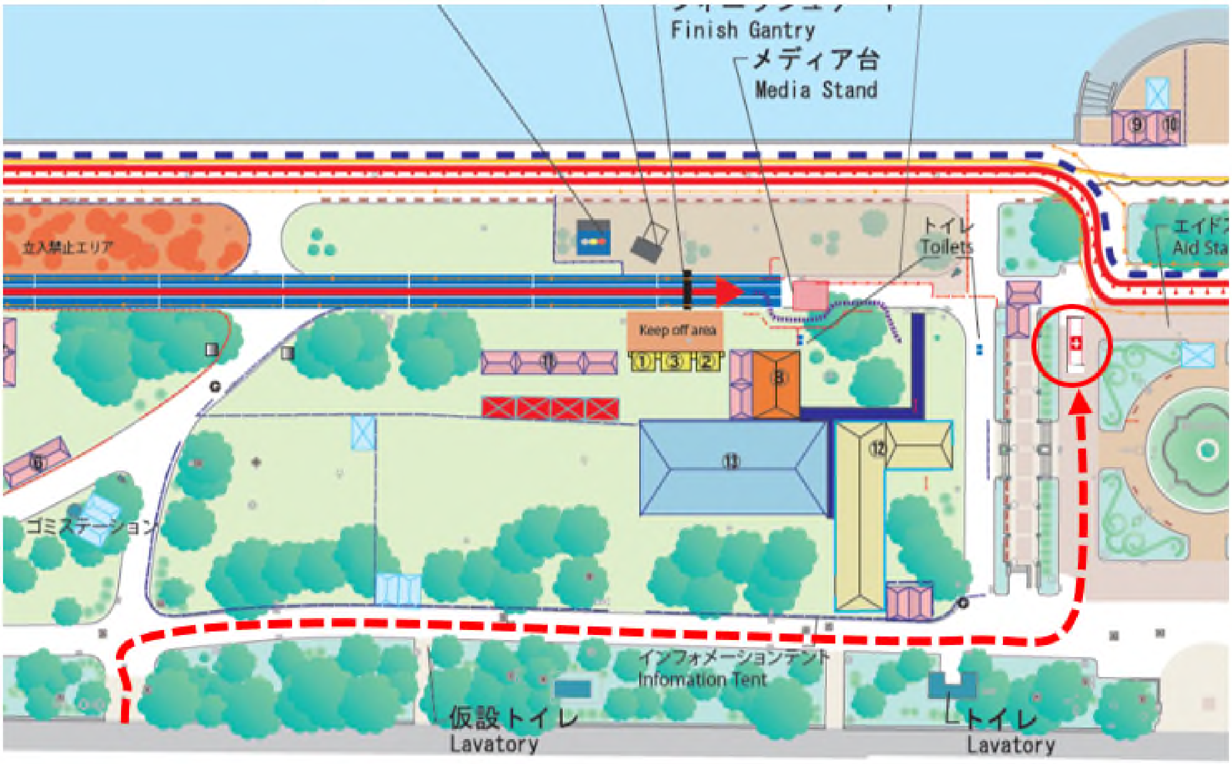
※搬送必要時、本部は緊急車両ルートを確保し迅速に指示

■ 大会協力病院
①横浜市立みなと赤十字病院 ②横浜市立大学附属市民総合医療センター ③昭和大学横浜市北部病院

−12−

<救急車配置場所>

エイジ 5月16日
時間 6:20 ～ 15:20



10. 備品一覧

No	備品名	数量	備考
1	無線機	8	
2	スタートホーン	2	
3	iPad	2 台	・5 秒インターバル電子音発信用 ・インターバルタイマーアプリを入れて使用 ・「ローリングスタート」・「試泳スタート」にて使用
4	トラメガ	6	
5	ポンツーン専用マイク	1	
6	プラカード	5	
7	プラカード用竿・看板	5	
8	テーブル	8	アンクルバンド配布用×6、メガネ預かり所×2
9	椅子	10	バルコニー(氷川丸側)×4、バルコニー(ポンツーン側)×2 スイム受付×2
10	スイムキャップ予備	(適量)	
11	アンクルバンド用ゴム予備	20	
12	ポリ袋(ゴミ袋)	50	
13	ゴミ箱	5	マスク廃棄用、他
14	ガムテープ(白)	15	2m のソーシャルディスタンスマーキング、他
15	ガムテープ(赤)	4	
16	ボールペン	5	スイム受付
17	マジック	7	スイム受付×2 バルコニー(氷川丸側)×3 バルコニー(ポンツーン側)×2
18	コーン	100	
19	コーンバー	100	
20	買い物かご	30	サンダル回収 BOX
21	気温・水温計	1	
22	竹ほうき	2	
23	タモ	4	
24	複写紙メモ用紙	3	
25	選手名簿	2	
26	ウェーブとキャップの色が分かる資料	2	
27	アンクルバンド装着方法の注意書き	3	
28	マスク	200	リタイア選手用。各エリアに配置。
29	フェイスシールド	50	TO/VO 用
30	アルコール	20	各エリアに配置
31	使い捨てビニール手袋	100	TO/VO 用
32	清拭用の布(またはペーパータオル)	50	各エリアに配置

11. サイネージ

No	サイネージ	数量	設置場所
1		2 枚	・ポンツーン出口（選手競技導線）
2		2 枚	・メガネ預かり所
3		20 枚	・各エリアにて、選手の目につく場所へ掲示
4		10 枚	・各エリアにて、選手の目につく場所へ掲示
5		2 枚	・試泳入水エリア
6		5 枚	・アルコール配置場所に掲示
7		5 枚	・選手導線コントロール用に、各所に掲示
8		5 枚	・選手導線コントロール用に、各所に掲示
9		2 枚	・サンダル回収 BOX

※図柄・デザインは事務局にて最終決定されるため、変更される可能性があります。

改版履歴

版数	作成日	改版内容	改版者
第 1.0 版	2021 年 5 月 12 日	・初版作成	中丸